



リソースネットワークのご案内

2023～2024年度社会国際奉仕委員長研修会

2023年11月11日アイクロス湘南にて

地区社会国際奉仕委員会 副委員長 向井稔

国際奉仕活動を支える新たな情報インフラとしての リソースネットワーク

- リソースネットワークの活用を各クラブから始めてみよう
- リソースネットワークを利用するのは皆さんです
- リソースネットワークに生きた情報を提供ください
- リソースネットワークを通じて国際奉仕にかかわる情報の共有を始めましょう
- リソースネットワークは様々な情報の発信源です

リソースネットワークの構成

- 国際奉仕活動の各分野に精通している人の推薦のお願い
- クラブ国際奉仕活動事例紹介
- 伝言板

国際奉仕に役立つ情報の共有

- プロジェクトの計画と実施：地域調査の実施、成果の測定と評価
- ロータリーの7つの重点分野における専門知識
- ロータリー補助金の経験：補助金申請、受領資格、申請手続き
- 外国語の堪能な人
- 海外のカウンターパートとなるクラブの紹介
- 国際奉仕活動の具体的な経験やスキルが豊富な方
- その他

クラブによる国際奉仕活動・事例紹介

- 直近に実施された国際奉仕活動のクラブからの報告

カテゴリー別の掲載：グローバル補助金を利用したケース、地区補助金の利用ケース、クラブ単独資金など

- 事例の様々な具体的な情報を参考にして、各クラブの新たな国際奉仕活動の挑戦に役立てる
- 事例として、「ウクライナ避難民支援と発電機寄贈」（2022年4月と2023年1月）、
「ラオス支援」厚木県央ロータリー（2021年4月）
「外国コイン募金」秦野名水ロータリー（2022年7月～）など

「伝言板」の創設

- 各クラブが国際奉仕活動を計画するにあたり、必要となる様々な「リソース」に関する問い合わせ]をこの「伝言板」を通じて行ってください
- その他にも、この情報ツールを通じ、国際奉仕に関する質問、相談を遠慮なくお寄せください、地区社会・国際奉仕委員会がお答えいたします
- また、自クラブだけでは実施できないプロジェクトに関し、他のクラブの参加を呼び掛けるなど、情報の「輪」を広げる手段としても活用できます

「リソースネットワーク」への接続方法

- 1) 国際ロータリー 2780「地区のホームページ」へアクセス (<https://rid2780.gr.jp/>)
- 2) 「会員の方はこちら」のボタンをクリック
- 3) 左のコラムから「地区委員会」をクリック
- 4) 各委員会の紹介欄の「地区社会・国際奉仕委員会」をクリック
(カーソルを合わせると色が変わる)
- 5) 「地区社会・国際奉仕委員会」のページに入り、はじめに「創設の目的と主旨」へ
- 6) 「国際奉仕リソースネットワーク」の青いボタンがあり、それをクリックすると、「Resource Network」へ入れる

